

【記入例】

参考様式第1号（国実施要領第8の4の（1）のイ関係）

使用資材についての証明

令和〇年度環境保全型農業直接支払交付金申請ほ場で使用した以下の資材については、製造工程において化学的に合成された物質が添加されていないもの及びその原材料の生産段階において組換えDNA技術が用いられていないもので化学肥料等の使用禁止資材は一切混入していません。また、原材料として記載した資材以外は混入しておりません。

<p>(原材料名)</p> <p>堆肥：稲わら（自家）、牛糞（〇〇牧場） 肥料：米ぬか（自家）、菜種油粕（〇〇食品）、魚粕（購入） 土壌改良資材：もみ殻（自家）</p>
<p>(製造工程)</p> <p>※原材料から製品化までの工程を明確に記載して下さい。</p> <p>【堆肥】 屋外（コンクリート上）で積み上げ後ビニールをかけて製造 稲わら 交互に積み、踏む 発酵（温度〇℃～〇℃） 牛糞 → 水を添加 → 切り返し（〇回） → 堆肥 〇か月</p> <p>【肥料】 ぼかし作成用ハウス内においてビニールシートの上で製造</p> <p>米ぬか 発酵（温度〇℃～〇℃） 菜種油粕 → 混合 → 水を添加 → 切り返し（〇週に1回） → 篩掛け 魚粕 〇日</p> <p>【土壌改良資材】 もみすり時にできたもみ殻を倉庫で保管、そのまま利用</p>

- ・上記の内容に変更が生じた場合は、直ちにその内容を報告します。
- ・当該書類は自らが確認し報告するものです。

年 月 日  
団体名 〇〇  
氏 名